GAMBA！

尾駮スポーツ少年団通信紙
第１３号
平成１９年　７月１０日発行
発行元：尾駮スポーツ少年団
さわやか育成団

平成１９年度尾駮スポーツ少年団各指導者決定！！

今年度のスポーツ少年団の活動が３ヶ月経ちました。陸上競技クラブとさわやかクラブといろいろなスポーツ活動を行い、団員の育成を第一と考えるとともに地域（育成団）の方々もスポーツを通して親睦や子どもと触れ合いも盛んになってきています。
それをうまく指導してくださっている、指導者が全部決まりました。なかなか参加できない団員及び育成団の方々もおりますので、紹介をします。

陸上競技クラブ

川畑　一

東出さおり

さわやかクラブ

剣道教室
川村和隆

球技教室（ＢＢ）
濱名伸行

球技教室（ＳＶＢ）
金浜幸枝

バトミントン教室
能登博子

卓球教室
和田利恵

ちびっ子
荒川玲子

楽しさいっぱい　さわやかクラブ！

さわやかクラブの各教室の指導者も整い、子ども達は楽しく活動をしています。また、子どもと同じように、大人も大ハッスル！子どもに負けまいと体いっぱいにスポーツを楽しんでいます。
子ども達は、色々なスポーツに触れ合うことで、運動能力の底上げになってきます。学校の体育や地域のスポーツ大会などで動きを見てみると対応力（トータル的な動き）が備わってきていることが分かります。

是非、いろいろな場面において、子ども達の動きを見ていってください。

地域奉仕活動

６月１８日（月）育成団で１９日に行われる「六ヶ所村小学生陸上競技記録会」の準備の手伝いを行いました。当日は　　名の参加で、道具の出し入れやセッティング、あと尾駮小学校と泊小学校のテントを張るのを行いました。当日参加していただいた育成団のみなさん、ありがとうございました。また、１９日の補助員に協力してくださった方々暑い中ご協力ありがとうございました。

【こどもの目、おとなの目】

「子どもの活動環境」

（スポーツ少年団指導者全国研究大会より）

６月２４日（日）スポーツ少年団指導者全国研究大会が東京でありました。特別講演で話をされたニールスミスさんの中で強く印象に残っているのが、「日本のスポーツ環境があまり良くない。指導者の意識が低い」というところでした。
「日本」という国に対して批判が始まるのかと思っていましたが、講話の中で今現在尾駮スポーツ少年団が取り組んでいる内容のことを話していると感じました。日本のスポーツは「楽しさ」が無く「強化」にある。欧米の SPORT は「楽しく時間を過ごす」ということである。違いは一目瞭然です。尾駮スポーツ少年団は後者側に在ります。ということは、他のスポーツ少年団の活動環境、いわば、指導者の在り方についてニールスミスさんは問いただしたかったと感じました。（結果は後についてくる。目標を追いかけるものではない）
もう一つは、実際に活動を行う場所（環境）についてのことで、日本の各学校においてグランドが「土」であることを指摘していました。「芝」の良さを各指導者たちに訴えていました。「芝」の良さは怪我を防ぎ、のびのびと子ども達の活動できるものと言っていました。日本とニュージーランドの子ども５０ｍ走を比較したデータを見たらあまりにも違いすぎていました。もちろん日本は、１秒以上も低いのです。
このように、子ども達の活動環境一つは「指導者の指導力」二つ目は「活動場所が子どもにあっている環境なのか」ということと思いました。
尾駮スポーツ少年団は、少年団の趣旨を理解し各指導者も自ら学び、また団員達を支える育成団の方々も指導者の言動や行動に問題を感じたときは、団長やクラブ長などに相談をして欲しいと思います。

（記事：大鹿）

＊＊＊お知らせ＊＊＊

７月１３日（金）育成団親睦会があります。申し込みをされていない方でも事前に事務局まで連絡を下されば参加できます。

７月１５日（日）はチャレンジ祭りがあります。参加する団員・育成団の方々は忘れ物がないようにお願いします。当日は、みんなで楽しい時間を過ごしたいと思います。

＝大会報告＝

◎尾駮スポーツ少年団に加入している団員及び育成団の方々で大会出場した方々をお知らせします。

・第５７回北奥羽中学校対抗陸上競技選手権大会（６月３日）

男子１００ｍ　１４秒２８　谷　地　大　輝
女子１００ｍ　１５秒１１　能　登　杏　奈
　　１５秒６８　秋　戸　摩利亜
女子走幅跳び　３ｍ７８　木　村　美紗妃
女子砲丸投げ　６ｍ２５　川　原　莉　穂

・第２３回全国小学生陸上競技交流大会青森県選手選考会上十三地区予選会（６月１０日）

６年男子１００ｍ　１４秒２０　赤　石　晃　介　【大会新記録】（第２位）　県大会出場
５年男子１００ｍ　１８秒４６　川　村　拓　光　（予選敗退）
共通男子走幅跳び　３ｍ３９　東　出　昂　大　（第５位）　県大会出場
４年女子１００ｍ　１９秒６２　谷　地　純　加　（予選敗退）
女子４００ｍＲ　６４秒１７　和田悠花・角美宥・木村美優・松尾穂乃香　（第２位）　県大会出場

・上北地方中学校体育大会陸上競技（６月１６・１７日）

１年男子１００ｍ　１４秒２１　谷　地　大　輝（準決敗退）
男子砲丸投げ　７ｍ１９　能　登　大　貴
低学年男子４００ｍＲ　５６秒４４　第３走者　谷　地　大　輝　第４走者　能　登　大　貴　（予選敗退）
１年女子１００ｍ　１４秒３５　能　登　杏　奈　（第５位）
　　１５秒３４　秋　戸　摩利亜（準決敗退）
低学年女子４００ｍＲ　５８秒　第３走者　秋　戸　摩利亜　第４走者　能　登　杏　奈　（第４位）
共通８００ｍ　木　村　美紗妃
女子砲丸投げ　６ｍ２５　川　原　莉　穂

・青森県小学生駅伝大会（６月２３日）

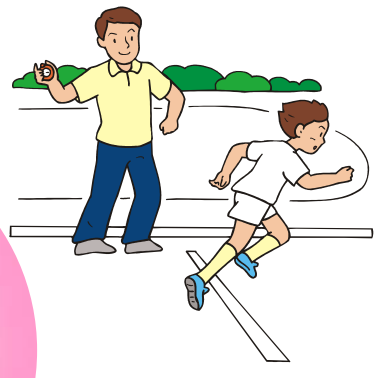
六ヶ所村スポーツ少年団として参加
第１区 1.88ｋｍ　赤　石　晃　介６分５２秒（区間２位）　第５区 1.53ｋｍ　東　出　昂　大６分３４秒（区間５位）
合計タイム３９分３１秒　（第５位）

・おいらせ町いちょうマラソン（６月２４日）

男子３・４年の部３Ｋｍ　１２分５１秒８９　木　村　陸　人　（第１０位）
フリー一般の部３ｋｍ　１６分０４秒００　木　村　めぐみ

・青森県スポーツ少年団フェスティバル陸上競技記録会（６月３０日）※木村陸人君は３年生ですが４年生枠に出場しました。

４年男子１００ｍ　１６秒９９　木　村　陸　人　（第５位）
５年男子１００ｍ　１７秒４２　東　出　昂　大　（予選敗退）
６年男子１００ｍ　１４秒３９　赤　石　晃　介　（第４位）
５年男子走幅跳び　２ｍ９２　東　出　昂　大　（第７位）
４年男子 1500m　６分４１秒４０木　村　陸　人　（第９位）
５年女子１００ｍ　１６秒３３　角　美　宥　（予選敗退）
４年女子８００ｍ　３分４５秒２６谷　地　純　加　（第６位）
５年女子走幅跳び　３ｍ３７　角　美　宥　（第２位）



・第２３回全国小学生陸上競技交流大会青森県選手選考会（７月１日）

６年男子１００ｍ　１４秒４６　赤　石　晃　介　（予選敗退）
共通男子走幅跳び　３ｍ１８　東　出　昂　大
女子４００ｍＲ　６２秒８９　和田悠花・角美宥・木村美優・松尾穂乃香　（予選敗退）

・中学通信陸上青森大会（７月７・８日）

１年生女子１００ｍ　１４秒６２　能　登　杏　奈　（予選敗退）